



3自治体でチームを組んだ 災害応援体制を構築

～ 上尾市および上田市と災害時相互援助協定を締結 ～

と き 4月3日(水)午後4時～5時

ところ アリコベール ホテル館3階 コミュニティホール(埼玉県上尾市柏座1-1-21)

4月3日、練馬区(志村 豊志郎区長)は埼玉県上尾市(島村 穰市長)と『災害時における相互応援に関する協定書』を締結した。区が既に協定を結んでいる長野県上田市(母袋 創一市長)が同じく上尾市とも協定を結んでいることから、区と上尾市が協定を結べば災害時には練馬区・上尾市・上田市の三自治体が協力して支援活動ができるようになり、支援体制を拡大・強化できると、上田市から発案を受けたことがきっかけ。

上尾市は、練馬区から直線で約27kmの距離にあり、大震災発生時には緊急交通路に指定される国道17号により1時間程度で行き来できることから、災害時においても迅速な支援活動が期待できる。本協定は、地震等の大規模な災害が発生した場合に、相互の職員派遣を含む、総合的な応援協定となっている。

今回の協定締結を契機に、上田市との間で既に締結している協定についても、災害時には三者で協力することを協定文に加えて再締結した。

今後、区では、災害時に円滑な応援活動を実施するため、平時からそれぞれの防災訓練に参加するなど連携を強化し、相互の理解と信頼を深めていく。

【協定の特徴】

当協定の特徴は、上田市が被災した場合に練馬区と上尾市が協力して応援する条項を盛り込んでいること。これに合わせて、平成18年に両区市と上田市との間で既に結んでいる協定についても同様の条項を協定文に加えて、再締結した。

これにより、上田市を含めた三者間の相互応援を行う体制が整い、いずれかの自治体が被災した場合に要請を受けた他の2自治体が、協力して効果的効率的な応援を行うことができる。



調印式の様子



左より、上田市長、練馬区長、上尾市長